

国際政策室

オリンピックを翌年に控えた東京を全市民が参画する国際都市に変えるべく、文化と交流をテーマに国際化を推し進めます。



●第1～4回
Challenge up Tokyo
開催 6/22・7/14・7/27・9/4



詳しくは
コチラ!



日本と海外のビジネスや労働環境の違いを理解し、相互の価値観を学ぶことで、多文化共生を早める仕組みをつくることを目的に、ビジネスマッチングの機会を創出しました。

在住外国人との交流機会がなく、実態を知らないことが原因で共生が進まない現状を打破する方法として、最も需要があるビジネスを通じた交流機会を設け、相互理解を深める事業を行っています。ビジネスマッチングということで予定より多くの参加者を得られました。

事業レポート①

国際政策委員会

ビジネスを国際化の入口に

事業レポート②

港区委員会

世界を知る交流イベントに

区内の国際交流と相互理解の促進およびSDGsの認知度向上を目的に、言語を超えたコミュニケーションツールであるアートを媒介にフェスを実施。世界の社会問題をSDGsによって解決する方法を描いた絵を世界中から募集し、約100カ国・1000枚の絵の展示会を行いました。

アートを通してSDGsを学べるコンテンツとして11月にはアムステルダムで開催が決定するなど、世界中で運用される事例となりました。



●港区アートフェス ～Go Global Arts For SDGs～
開催 7/14 参加 3028名

詳しくは
コチラ!



事業レポート③

品川区委員会

国際感覚の育成のために

高次元な相互理解が進む国際都市の実現と、児童・保護者が国際社会や国際交流に継続的に関心を持ち、国際的に活躍できる人材を育成することを目的とした事業の2年目として、児童・生徒が多く参加するイベントを開催。1年目と比較して保護者の動員も増加、関心や意識の低下が起こる前に継続的に国際社会を意識する機会の創出ができました。

次年度継続事業であり、国際的な活動の情報発信を継続的に行っていきます。



●世界と繋がる ～子どもたちのわ!～
開催 7/7 参加 330名



詳しくは
コチラ!